

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
サイエンスカフェ 2023 実施報告

日 時：2023年8月5日(土) 13:00~17:00、6日(日) 10:00~16:00
会 場：サンポート高松展示場・市民ギャラリー（高松市サンポート2-1）
講 師：香川大学創造工学部 造形・メディアデザインコース 助教 李セロン氏
参加者数：中高生他7名及び保護者75名

8月5・6日の2日間にわたり、香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトのサイエンスカフェ2023を、高松駅前のサンポート高松で開催した「KSDGs 夢化学21 in KAGAWA おもしろワクワクサイエンス展 '23」の中で実施しました。

初日の8月5日(土)14:30からは、市民ギャラリーで、講演会「工学部女子としてのライフ&研究紹介」と題して、創造工学部 造形・メディアデザインコース 助教 李セロン氏に登壇いただきました。李先生の専門は、感性工学、データマイニングで、現在の研究の話に加え、なぜ理系を選択することになったのか、幼少期から現在までのライフキャリアストーリーについてもお話しいただきました。参加者からはさまざまな質問が出され、マスコミの取材もありました。

パネル展示では2日間にわたり、本学が取り組んでいる「香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクト」と女性の理系ロールモデルを紹介しました。多くの保護者の方に立ち寄っていただき、プロジェクトの話に関心をもっていただきました。

アンケートでは、「直接大学の先生にお会いすることで、将来の進路について以前より具体的に描けるようになった」「女性研究者が身近なものだと感じられた」「理系の女性が少ないことに驚いた。子どもが理系に興味を持ったなら否定せず応援したい」といった声が寄せられました。



講師の李氏



パネル展示前で説明



会場全体の様子